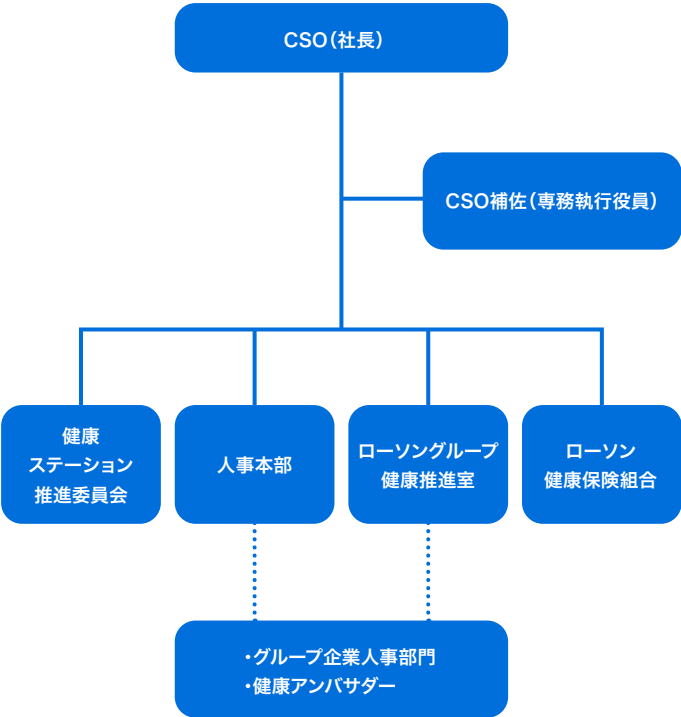


健康経営推進体制

社長がCSOとして、健康ステーション推進委員会委員長となり、社内及びお客さまに向けて健康の取り組みや、健康経営を強化・牽引しています。グループ社員の良好な健康状態の維持・向上のため、専門スタッフが常駐する「ローソングループ健康推進室」を社長直轄として設置し、人事本部、ローソン健康保険組合、労働組合と連携し、さまざまな施策を展開しています。また、各エリアに配置している「元気リーダー」を中心に健康アンバサダー活動を実施しています。健康活動を広げるアンバサダーとして、各エリアの従業員が健康に関心が持てるよう情報発信等を積極的に行っています。

2024年度からは「健康経営」取り組みのグループ各社への拡大を開始。ローソン健康保険組合とともに支援し、「健康経営優良法人」認定取得を目指しています。

組織体制図



※2025年3月現在の組織体制図です。

実施している主な健康会議(2024年度)

名称	開催頻度	主な出席者	内容
健康ステーション推進委員会 (経営層との協議会)	年2回	CSO、CSO補佐、全本部長、全カンパニープレジデント、ローソン健康保険組合、産業医(顧問)、アドバイザー、人事本部、保健師、ローソングループ健康推進室	会社全体の健康取り組み方針、各事業場の従業員の健康状況の確認、及び今後の健康施策等に関する協議・意見交換
アドバイザーとの対話	年11回	CSO、CSO補佐、産業医(顧問)、保健師、ローソングループ健康推進室	会社全体の健康取り組み方針に関する相談・意見交換、各事業場の従業員の健康状況の確認、及び社会情勢を踏まえた今後の取り組みに関する相談・意見交換
健康管理事業推進委員会	年2回	ローソン健康保険組合、各グループ会社人事担当者、保健師、ローソングループ健康推進室	ローソン健康保険組合の保健事業・活動に関する、年間を通じての活動評価・意見交換。各グループ会社従業員の健康状態の確認
健康アンバサダーMT	年6回	各部門の健康施策推進者、各グループ会社人事担当者、ローソン健康保険組合、産業医(顧問)、保健師、ローソングループ健康推進室	会社全体及び各部門の従業員の健康状態、推進している健康施策の状況確認及び改善に向けての協議
健康経営講話	年4回	全カンパニープレジデント、全管理職	健康経営に関する情報共有、会社全体の健康取り組み方針の確認、及び今後の健康施策等に関する協議・意見交換